

国際理解教育/開発教育 学習指導 (活動) 案

【実践者】

授業者氏名	杉田 茜	学校名	船橋市立二宮中学校
教科 (科目)・領域	美術科	対象学年 (人数)	1 年 2 組 (36 名)
実践年月日もしくは期間 (時数)	2023 年 9 月 ~ 2024 年 1 月 (20 時間)		

【実施概要】

1. 単元名 (活動名) : IMAGINARY FLOWERS ~世界にひとつだけの花~					
2. 実践する教科・領域 : 美術科 関連する教科 : 理科、社会科、国語科	3. 学習領域				
		1	2	3	4
	A 多文化社会	文化理解	文化交流	多文化共生	
	B グローバル社会	相互依存	情報化		
	C 地球的課題	人権	環境	平和	開発
D 未来への選択	歴史認識	市民意識	社会参加		
4. 単元の目標 (評価規準を意識して設定) :					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 学年の理科の生物分野で学んだ「花のつくりと働き」や社会科の地理的分野で学んだ「世界の人々の生活と環境」を踏まえて、粘土の特性を生かしたり、絵の具の表現技法を適切に取り入れたりしながら、意図に応じて作品を創造的に表す。 ・ 花や植物は環境の変化に柔軟に適応しながら進化していることを踏まえ、現在、地球規模で起きている環境問題をはじめとする社会課題に目を向け、社会課題を解決するようなメッセージ性を伴った作品制作をする。また、想像上の花の特徴に合わせた花言葉を考え、「こうなったらよりより社会になるといいな」という願いを作品に込める。 ・ 美術の創造活動の喜びを味わいながら、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。 					
5. 単元の 評価規準	①知識及び技能	1 学年の理科の生物分野で学んだ「花のつくりと働き」や社会科の地理的分野で学んだ「世界の人々の生活と環境」を踏まえて、粘土の特性を生かしたり、絵の具の表現技法を適切に取り入れたりしながら、意図に応じて作品を創造的に表すことができる。			
	②思考力、判断力、表現力等	花や植物は環境の変化に柔軟に適応しながら進化していることを踏まえ、現在、地球規模で起きている環境問題をはじめとする社会課題に目を向け、課題を解決するようなメッセージ性を伴った作品制作をすることができる。			
	③学びに向かう力	美術の創造活動の喜びを味わいながら、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。			

<p>6. 単元設定の理由・単元の意義 (児童/生徒観、教材観、指導観)</p>	<p>【単元設定の理由あるいは単元の意義】</p> <p>SDGs に代表されるように地球規模の社会課題は私たちの身近な生活の側にある。この夏の猛暑などで感じられた気候危機のように、気候変動や環境問題は私たちの生活と直結している。本題材では、私たちと共生する身近な花や植物に目を向けたい。花や植物は生息する場所にうまく順応し形を変え、環境に適応しながら、自然の手を借り美しい花を咲かせて子孫を残し続けている。また、相手にメッセージを伝えるために花を贈り合うという習慣も平和で人々が関わり合う中で生まれる行動である。花の持つメッセージ性や美しさ、花や植物等の生物多様性から学び、私たちもそれらから環境問題や社会課題を解決する糸口が見つかるかもしれないと考え、この題材を設定した。現在、地球上で起こっている課題を理解し、その課題を解決するような想像上の花を粘土で作る活動を行い、作品の相互鑑賞会を通して、社会課題解決のヒントを考えたい。</p> <p>【児童/生徒観】</p> <p>本校の中学1年生は、発想することや表現したいことが明確になると楽しんで作品を制作することができる。今回の学習の発想の手がかりとなる環境問題やSDGsについての学習は、今までの小学校の学習や中学校の教科の学習でどれくらい取り組まれているか把握しきれていないため、実態調査のアンケートを実施したい。また、生徒が身近な生活の中でどのようなことに課題を感じているかも含め調査し、実態に合わせた授業を展開したい。</p> <p>【教材観】</p> <p>想像上の花を立体的に制作する材料は、造形心材と石塑粘土（石粉粘土）を用いる。既存の教材である造形心材は、授業準備や作品の管理もしやすい。石塑粘土は可塑性に富み、花弁やや葉の薄さを紙粘土に比べて表現しやすい。彩色は水彩絵の具やポスターカラーと比べて乾燥が早く、重ね塗りもしやすく表現の幅が広いアクリルガッシュを用いる。題材に花を選んだ点としては、生徒にとって身近であることと、生息する環境によって色や形などの特徴が非常に多種多様である点、「花言葉」が存在するため、願いや思いを込めやすいという点があるということで、今回の題材の主題に設定した。</p> <p>【指導観】</p> <p>国際理解教育の視点から、作品を制作する過程で、ただ想像上の花を制作するだけでなく気候変動や環境問題等のSDGsに挙げられている課題を解決する機能を併せ持つ花の形や特徴を考えるというテーマを設定した。作品にテーマを持たせることで、現在、地球規模で起こっている課題に向き合うきっかけを作りたい。今までのSDGsについての学習や他教科で学んだ知識を生かしたり、関連付けたりしながら作品のアイデアを考え地球規模の課題に向きあわせたい。そのために、想像した花の生息地や花の特徴、花言葉を考え、キャプションに記入して作品と一緒に展示し言語化することで思考力・判断力・表現力を高める指導をしたい。また、作品完成後、相互鑑賞の時間を設けることで作品の良さを認め合う活動を取り入れる。お互いに制作した作品を鑑賞し合い良さを伝えあうことで、作品から自分にはない発想や視点を学び合い認め合う活動としたい。</p>
--	--

7. 単元計画 (全20時間)			
時	ねらい	学習活動	資料など
1 2	花の色や形、特徴が環境によって進化してきたことを意識しながら、既存の花の鑑賞をする。花言葉を知り、花を様々な視点(色・形・特徴・花言葉・特徴)でとらえよう。	身近な花や珍しい花を様々な視点で鑑賞する。インターネットや図鑑等で、珍しい形や特徴の花を調べ、興味を持った花についてスライドにまとめる。また、花について興味・関心を高めるために自分の誕生日の誕生日花と花言葉を教師が紹介する。	PC インターネット 花図鑑、植物図鑑 レポートプリント
3	花や植物をとりまく環境問題について学び、解決につながる花を創造しよう。	現在地球規模で起こっている環境問題や気候変動について知り、これから制作する花の作品と課題を解決する花を関連付けて考える。	SDGs 資料に関する映像資料
4 5 本時	1・2時間目に鑑賞した花などを参考にしながら、地球規模の課題の解決につながる特徴をもつ花の作品アイデアスケッチをしよう。	以下の点を同時に考えながら作品のアイデアスケッチを行う。(①と⑤は必ず考える。それ以外は作品を制作しながら考えても良い。) ①花の全体図(花の色・形) ②生息地(花の咲く場所の設定) ③花の名前(作品名) ④花言葉(花のイメージの言語化) ⑤課題解決に貢献ができる花の特徴は何か	花図鑑、植物図鑑等 アイデアスケッチ プリント 映像資料
6	心材と土台の組み立てをしよう。	アイデアスケッチに沿って心材を組み立てる。 	造形心材、針金 ペンチ、ニッパー アイデアスケッチ プリント
7	心材に粘土をつけよう。	心材の針金に花の形の基礎部分となる粘土をつける。 	石粉粘土 アイデアスケッチ プリント
8 9 10 11 12	作りたい形をイメージしながら粘土をつけよう。 	制作したい花の特徴をとらえながら、イメージした形になるように粘土をつけていく。 	石粉粘土、水 
13 14 15	花の特徴に合わせて絵の具で彩色しよう。 	混色や重色、スパッタリングなど、様々な技法を紹介しながら、作品に彩色をしていく。花の特徴に合わせた色になるように促す。	アクリルガッシュ
16	ニス塗って、作品の仕上げをしよう。	作品の表面にニスを塗り、仕上げる。	水性ニス、刷毛
17	制作した作品にキャプションをつけよう。	①花の全体図(花の色・形) ②生息地(花の咲く場所の設定) ③花の名前(作品名) ④花言葉(花のイメージの言語化) ⑤課題解決に貢献ができる花の特徴は何かをキャプションに記入する。	キャプション用紙
18 19	作品の鑑賞発表会をしよう。	4人グループで作品の鑑賞発表会をする。鑑賞した作品の良さを見つけ、プリントに記入する。プリントを切って、感想カードを作者に渡す。	鑑賞プリント はさみ、のり
20	制作のまとめと振り返りをしよう。	作品の構想～制作～鑑賞までのまとめを行う。	まとめプリント

8. 本時の展開（概略）

本時のねらい：花や植物をとりまく環境問題について学び、解決につながる花を創造する。

過程・時間	教師の働きかけ・発問および学習活動	指導上の留意点 (支援)	資料(教材)
<p>導入 (10分)</p>	<p>○前回の学習で調べた花についてスライド資料を使って振り返りをする。</p> <p>○花や植物などをとりまく自然環境が近年変化していることに気づかせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsについて知っていることを発表させる。 ・環境問題や気候変動に関わる目標はどれか、考えさせる。 <p>○本時の目標を確認する。</p>	<p>・自分が今後制作する作品のアイデアにつながるような声掛けを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・花図鑑、植物図鑑等 ・スライド資料 ・アイデアスケッチプリント

展開
(35分)

花や植物をとりまく社会課題について学び、課題解決につながる花を創造しよう！

<p>○近年、実際に起こっている環境問題や気候変動をはじめとする社会課題やSDGsについて知る。</p> <p>○映像資料を視聴しアイデアと課題解決との結びつきを考える。</p> <div data-bbox="280 1021 836 1335" data-label="Image"> </div> <p>○課題を解決するにはどんなアイデアがあるか、4つの作品例【①DREAM FUN ②天(てる) ③風見草 ④隠された真実】を鑑賞し、考える。</p>	<p>・身近な課題でも地球規模の課題でもよいことを伝える。</p> <p>・作品の色や形の工夫と、SDGsの課題解決にどのような特徴が関わり合っているかに注目させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・PC(映像資料) 「あなたはどんな未来を描きますか？－SDGsが生まれた背景とこれから」(日本ユニセフ協会) ・PC(パワーポイント資料：参考作品例)
--	---	---



作品名	DREAM FAN (夢の扇風機)
生息地	アマゾン
花言葉	夢と共に
特徴	扇風機のように風が吹くと花弁が回り、発電した電気を雄しべから車波のように飛ばすことが出来る。
関連するSDGs	 クリーンなエネルギーを作り出すことが出来るため、二酸化炭素の排出を抑えることが出来る。



作品名	天(てる)
生息地	砂漠のように乾燥している大地。雨が降っているとき、世界中に散く。
花言葉	何事にも立ち向かう
特徴	・雨が降っている間しか咲かない ・雨雲に向けて散く ・おなかのボタンが種 ・1つの茎に6つ咲く
関連するSDGs	天(てる)が雨を呼び協力して大地を潤す。



作品名 園見草
生息地 山の高地
花言葉 見透かす目
特徴 雨や雨を感知するための空洞がある。空洞には水を貯めることができる。
関連するSDGs 空洞に貯めた水は浄化され、喉から伸びている水管筒で各家庭まで運ばれ、飲料水として飲まることができる。



作品名 隠された真実
生息地 ジングル
花言葉 真実
特徴 ・真実中に大きな実があり、自食料をまわしている。
・花弁の先に花蜜がついている。
関連するSDGs この花のある場所では、国や人種、言語を超えてコミュニケーションを取ることで、この花の前になると、真実が言葉にすることができる。

〈鑑賞の2つの視点〉

- Q1 作品のいいな・魅力的に思ったところはどこか？
 Q2 SDGs と作品の特徴はどのように表現されているか？（色・形・特徴に注目して）

○それぞれの作品を鑑賞の2つの視点に着目し、作品の良さを発表する。

○アイデアスケッチ用紙に考えたアイデアを文章または、アイデアスケッチで記入する。

○考えたアイデアを発表する。

まとめ

(5分) ○次回、考えたアイデアについての具体的な作品のアイデアスケッチをすることを伝える。

・花の特徴と課題を解決できそうなアイデアを結びつけて考えられるよう、助言を行う。

・アイデアスケッチ用紙、色鉛筆

9. 評価規準に基づく本時の評価（評価方法）

【知識・技能】

興味を持った SDGs の目標について詳しく知り、作品のアイデアに課題の解決策が具体的に記入されているか。（文章やアイデアスケッチへの記入）

【思考力・判断力・表現力等】

考えたアイデアと SDGs との関連を考え、形や花の特徴に反映したアイデアスケッチや文章になっているか。（アイデアスケッチへの記入、授業中の発言等）

10. 学習方法および外部との連携

- ・花図鑑や植物図鑑を船橋市内の図書館・学校図書室から物流システムを使い借りる
- ・環境問題や気候変動に関する内容をホームページで調査
- ・SDGs についての動画を視聴

出典「あなたはどんな未来を描きますか？—SDGs が生まれた背景とこれから」

日本ユニセフ協会（6分） <https://youtu.be/FBXeEIJY5ho>

- ・船橋市造形作品展で生徒作品展示【2024年2月3日（土）～2月9日（金）@船橋市民ギャラリー】
- ・作品の校内展示

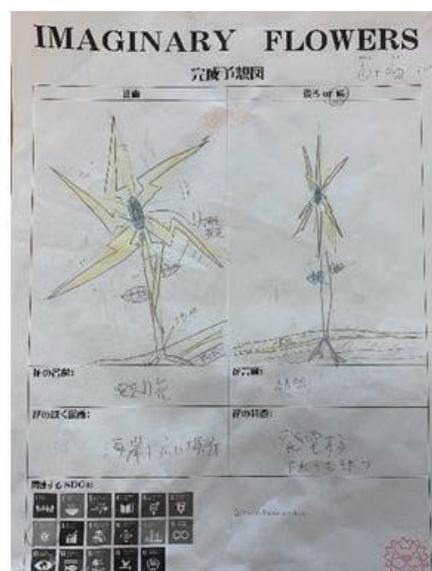
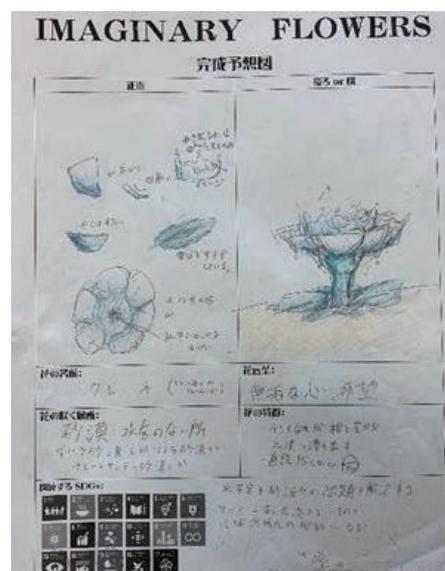
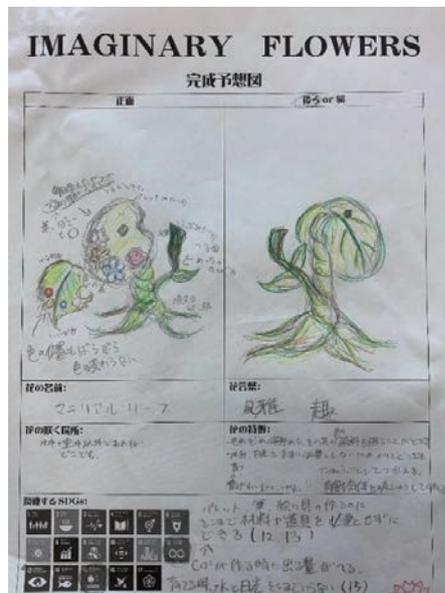
11. 学校内外で国際理解教育・授業実践を広める取り組み

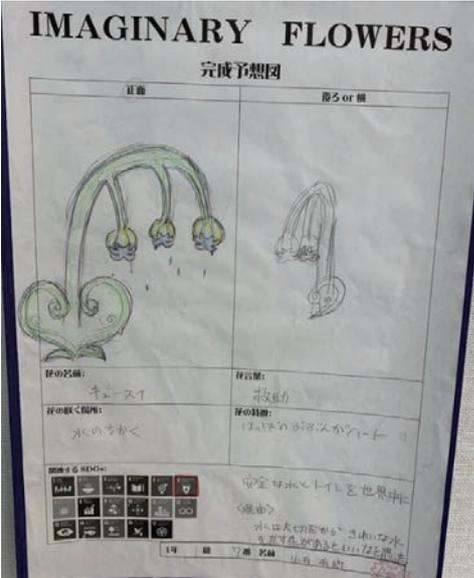
- ・校内授業研究での授業展開
- ・船橋市造形作品展で生徒作品展示【2024年2月3日（土）～2月9日（金）@船橋市民ギャラリー】
- ・千葉国際交流センターと JICA 千葉デスクでのイベントでの実践報告（予定）

【自己評価】

12. 苦勞した点	<p>SDGs の目標や地球規模の課題について、自分事として捉えるための学習方法について、どう学びを進めていけばよいか、知識の個人差があったため、かなり苦勞した。</p> <p>植物や花は、もともと二酸化炭素や水を取り込んで酸素を排出するなど、地球環境を良くする特徴が備わっているが、それ以上に課題を解決するような特徴を考えると</p> <p>今回の作品のメインテーマである個性をどう表すか、それを SDGs の目標である地球規模の課題とどう結びつけるかが難しかった。今回は、導入時に映像資料を活用して SDGs について学習をしたが、地球規模の課題解決に携わっている方から直接話を聞いたり、もっと有効な資料を提示したりと、導入時の学習でもっとできることが他にあると感じた。また、アイデアがすぐに出る生徒と、なかなかアイデアの糸口がつかめない生徒との差があったため、個別での指導も多く行った。</p>
13. 改善点	<p>今回は、映像資料を用いたり、参考作品を鑑賞して作品の良さを共有したりする活動を行ったが、自分の興味のある課題についてもっと深く掘り下げる活動を入れても良かった。そのためには、美術科の授業だけでは時間に制約があるため、他教科（社会科・理科・総合的な学習の時間等）との教科横断的な授業をしていくことが考えられる。学校全体でのカリキュラム・マネジメントを行い、他教科の単元との学習の関連づけや連携を行い、学習活動をより効果的・効率的に進めていきたい。</p>
14. 成果が出た点	<p>SDGs を手がかりに地球規模の課題や身近な課題について、考えるきっかけが持てた点は良かった。知識として学ぶだけでなく、作品を制作するためには、具体的な課題が何なのかを知り、その課題解決のためのアイデアを考え共有し、作品制作後には作品の相互鑑賞会を行うことで、自分の興味のある分野以外の知識の共有や深い学びにつなげることができる。自分の興味のある SDGs の目標以外にも考えるきっかけづくりが作品制作を通して持つことができたり、今ある課題をとらえ、世界をよりよくするためのアイデアを作品の鑑賞会を通して共有することができたりする点はとてもよい活動であると感じた。また、作品の展示をすることで、保護者の方々や他学年の生徒にも興味をもってもらえ、学習活動の広がりをもてる点はとてもよいと感じた。</p> <p>今後は外部と連携を図りながら、より広くこの活動を広げたり、導入時のアプローチを変えたりしながら、継続した指導をしていきたいと考えている。</p>

15. 学びの軌跡
(児童生徒の反応、感想文、作文、ノートなど)



		
		
<p>16. 授業者による自由記述</p>	<p>今回、美術科で題材を考え授業を行ったが、美術科の中学1年生の授業は年間45時間(週あたり1.5時間)という授業時数の制約の中で、作品制作も含めた学習を行わなければならない。SDGsに関する学習を他教科と連携して進めていけば、もっと地球規模の課題が自分ごとと考えられる効果的な学習ができ、さらに魅力的な作品を制作できると感じた。校内のカリキュラム・マネジメントを行ったり、総合的な学習の時間との連携で学習プログラムを組んだりすることができれば、さらに深い学びに発展していくと感じた。</p> <p>さらに、作品制作にとどまらず、作品を展示・鑑賞することでの学びの広がり可能性があるため、今後、この題材をどう展開していくか、指導を継続しながら模索していきたい。</p>	

参考資料：

映像資料：あなたはどんな未来を描きますか？－SDGs が生まれた背景とこれから

日本ユニセフ協会 (6分) <https://youtu.be/FBXeEIJY5ho>

参考文献：心がきれいになる365日誕生花と名言 ライツ社

花言葉 : 日比谷花壇ホームページ <https://hibiyakadan.com/>

IMAGINARY FLOWERS

～世界にひとつだけの花～

形を作るための材料

造形心材
(土台・骨組み)



石粉粘土
(形の詳細)



彩色をするための材料

アクリルガッシュ

- ・グラデーション
(自然に色が変化する)
- ・混色 (色を混ぜて塗る)
- ・重色 (色を重ねて塗る)
- ・点描 (細かい点で描く)
...などの変化をさせよう



参考作品

これらの作品の良さはどこだろう??



作品名	DREAM FAN (夢の扇風機)
生息地	アマゾン
花言葉	夢と共に
特徴	扇風機のように風が吹くと花弁が回り、発電した電気を雄しべから電波のように飛ばすことができる。
関連するSDGs	7 再生可能エネルギー 13 気候変動 15 陸域生態系保護



作品名	天(てる)
生息地	砂漠のように乾燥している大地。雨が降っているとき、世界中に吹く。
花言葉	何事にも立ち向かう
特徴	・雨が降っている間しか咲かない ・雨雲に向いて咲く ・おなかのボタンが種 ・1つの葉に6つ咲く
関連するSDGs	13 気候変動 15 陸域生態系保護



作品名	風見草
生息地	山の高地
花言葉	見透かす目
特徴	風や雨を感知するための空洞がある。空洞には水を貯めることができる。
関連するSDGs	6 安全な水と衛生 13 気候変動 15 陸域生態系保護



作品名	隠された真実
生息地	ジャングル
花言葉	真実
特徴	・真ん中に大きな実があり、「真実」を表している。 ・花弁の先に花柄がついている。
関連するSDGs	13 気候変動 15 陸域生態系保護 17 パートナーシップ

	身に付けたい力	そのためにどうする?
I	主体的に取り組む姿勢 多様性に気づく視点	レポート作成・発表 導入時の鑑賞方法の工夫
II	豊かな発想力・構想力	多様な視点から構想 身近な課題やSDGs
III	発想・構想したことを 形にする技能	道具の使い方 素材を扱う技術を身に付ける
IV	作品について語る力 論理的思考力	キャプション作成 学び合い活動
V	様々な表現の良さを見つめる鑑賞力	鑑賞した作品について 良さや感想を記入

	育成したい力	社会でどう生かされるか?
I	主体的に取り組む姿勢 多様性に気づく視点	多様性を享受する姿勢
II	豊かな発想力・構想力	オリジナリティのある 構想力
III	発想・構想したことを 形にする技能	思いを形にする力 造形力
IV	作品について語る力 論理的思考力	コミュニケーション能力 プログラミング的思考力
V	様々な表現の良さを見つめる鑑賞力	他者の視点に気づく力

IMAGINARY FLOWERS

完成予想図

正面	後ろ or 横
花の名前:	花言葉:
花の咲く場所:	花の特徴:
関連する SDGs: 	

1年 組 番 名前
